

第29回 神戸経済経営フォーラム

個別化する 雇用関係に向けて

～人事・経営・管理者・従業員それぞれが果たすべきこと～



2025年
2月5日水
15:00～16:30

神戸商工会議所3F「役員会議室」
神戸市中央区港島中町6-1
(ポートライナー「市民広場駅」下車北へ徒歩5分)

参加費 **無料** 定員 **40名**

(先着順、定員に達し次第締め切ります)

企業の持続的な変革や成長、および労働者の働きがいや幸福（ウェル・ビーイング）の両方の観点から見て、従来の雇用契約や人事管理のあり方の大きな見直しが求められています。その鍵になるのが「雇用関係の個別化」です。

つまり、企業には、労働者一人ひとりの特性に合わせた成長・活躍の機会と、彼らの貢献を踏まえた公正な対価を、年齢やジェンダーといった個人属性に囚われずに提供することが求められます。労働者には、自分のキャリアや人生に当事者意識を持ち、「適所」を積極的に選んだり作ったりすることが求められます。

これらをうまく行えるかどうかによって、労働力不足社会における「選び、選ばれる」雇用関係は、労使双方にとってチャンスにも脅威にもなります。

このフォーラムでは、そうした雇用関係の実現に向けて企業がなすべきことについて、人事・経営・管理者・従業員のそれぞれに求められることに着目し、話題提供します。

経営者、人事・労務部門のご担当者の皆様は、ぜひこの機会にご参加ください。

講師 神戸大学経済経営研究所 准教授 **江夏 幾多郎氏**

〈講師略歴〉えなつ いくたろう

1979年生まれ。2003年一橋大学商学部卒業。2009年同大学博士（商学）。

名古屋大学大学院経済学研究科講師などを経て2019年9月より現職。専門は人的資源管理論、雇用システム論。

主著に『人事評価における「曖昧」と「納得」』（NHK出版）、『人事管理』（共著 有斐閣）、『コロナショックと就労』（共著 ミネルヴァ書房）ほか。

2021年7月より日本労務学会会長。

■申込方法

下記URL、QRコードよりお申し込みください。

<https://questant.jp/q/250205>

本所ホームページからもお申込みできます。



■問合せ先

神戸商工会議所 産業部

TEL:078-303-5806

E-mail: sangyo@kobe-cci.or.jp